４　求められる産業人材の姿

（１）人生１００年時代の社会人基礎力（社会人としての基礎スキル）

①前に踏み出す力
- 主体性　　（物事に進んで取り組む力）
- 働きかけ力　（他人に働きかけ巻き込む力）
- 実行力　　（目標を設定し確実に行動する力）

②考え抜く力
- 課題発見力　（現状を分析し目的や課題を明らかにする力）
- 計画力　　（課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力）
- 創造力　　（新しい価値を生み出す力）

③チームで働く力
- 発信力　　（自分の意見をわかりやすく伝える力）
- 傾聴力　　（相手の意見を丁寧に聴く力）
- 柔軟性　　（意見の違いや相手の立場を理解する力）
- 情況把握力　（自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力）
- 規律性　　（社会のルールや人との約束を守る力）
- ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力（ストレスの発生源に対応する力）

※出典：経済産業省「人生１００年時代の社会人基礎力」

（２）ものづくりを中心とした分野に必要な人材の姿

①生産現場人材
- 各企業の製造工程に必要なスキルを有する人材
- 自らの技能や技術を用いて現場で働く人材

②生産工程革新人材、開発設計革新人材
- 現場を熟知し、自らの経験と知識を生かして、生産技術やプロセスの革新により、新たな生産工程を創造できる人材
- 市場のニーズに対する情報の収集・分析を行い、新技術に対応した技術開発や新製品の開発設計ができる人材

③多角的視野を持ったリーダー型人材
- ＳＣＭ（サプライ・チェーン・マネジメント）（※３）の視点から、開発設計・生産から市場・流通に至るまで、全体を俯瞰することのできる人材

④企業活動支援人材
- 営業や国際ビジネス、マネジメントなど特定分野の技能に習熟し、企業活動を側面から支援する人材
- 広義には、企業の従業員等を対象とした技術研修、経営支援セミナー等を実施することにより企業活動を側面から支援する団体等

※上記「人材の姿」の出典：経済産業省が示す「製造中核人材」のタイプを基に想定

（※３）ＳＣＭ（サプライ・チェーン・マネジメント）
原材料や部品の調達から消費者にいたる製品やサービスの流れ（サプライ・チェーン）における生産・在庫・購買・販売などの情報を、関連する部門・企業間で相互に管理・共有することにより経営効率の向上を図る経営管理手法をいう。

求められる産業人材の姿



